

福井 康太
法学研究科・教授

【研究】

2021年度(令和3年度)も、2020年度に引き続いて、コロナ禍に振り回された。2021年度で最終年度となった国際共同研究促進プログラム(International Joint Labo)はオンラインで実施した。グジャラート国立法科大学のリチャ・シャーマ博士を7月7日から8月10日まで大阪大学特任准教授として雇用し、オンラインで共同研究を進めた。この間、2回の学生向けセミナーと1回のスタッフセミナーを実施した。科研費研究は、コロナ禍のためにアンケート調査実施になお支障がある状態だったため、もっぱら調査準備のみ行った。具体的成果は、論文等業績、論説1本(欧文)、国際学会報告2回である。

【教育】

1. 例年8～9月に実施している「法律英語・オーストラリア法入門セミナー」は2021年度にも実際の派遣はできず、3日間のオンラインセミナーを実施した(12名の学生が参加)。
2. 英語による法律科目を充実化させるために、「特別講義(日本における公法と私法の争点)」を共同開講した(科目責任者・4回分を担当)。
3. インド・グジャラート国立法科大学からリチャ・ロッキー・ムルチャンダニ博士を招へいし、オンラインで学生向けセミナー(2回)を実施した。
4. 国連ユースボランティアとしてネパールに派遣が決まった学生の指導を担当した。

【管理運営】

1. 全学委員: 学生生活委員会副委員長、利益相反専門委員会委員、国際公共政策研究科協力講座担当
2. 部局内委員: 学生支援室室長、ファカルティ・ディベロップメント委員

【社会貢献】

1. 日本法社会学会理事、同関西研究支部研究会幹事
2. 日本弁護士連合会 綱紀審査委員
3. 日本学術振興会 特別研究員等審査会専門委員

【特記事項】

学生生活委員会にてグローバルビレッジ津雲台教育プログラムWGの主査となり、レジデントチューターの育成に努めた。